



令和6年1月10日(水)
練馬区立開進第四小学校
校長 関川 健

開四小だより

1月号

安全を大切に

校長 関川 健



あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年早々の大災害、そして航空機事故……。波乱の幕開けとなった令和6年ですが、学校は令和5年度の3学期が始まりました。能登地方をはじめとした大地震や津波の被害に遭われた方々やその関係者の方々には心よりお見舞い申し上げます。子供たちとの元気な挨拶から始まる学校の当たり前の毎日がとてもありがたく、かけがえのないものであることを改めて実感しています。

ところで、羽田空港で起きた事故に関して、旅客機の方は、乗客、乗員の全員が無事であったことが報道されました。客室乗務員が迅速な避難誘導について習熟しており、パニックになりそうな乗客を落ち着かせて行動させたことや、乗客も自己中心的にならずに迅速な避難行動に協力したことなどが伝えられています。命を守らなければならない場面に遭遇した時、優先すべきことを理解して冷静に行動できることがいかに大切であるかを考えさせられました。学校では、「学校安全計画」というものを策定し、子供たちの安全を最優先にして様々な教育活動を進めていくことを教職員全員が共有しています。そして、毎月実施する避難訓練は、一人一人の命を守るための直接的で最も大切な安全教育です。今回の航空機事故が気付かせてくれたように、日頃の実直で真剣な訓練がいざという時に必ず役に立つということを子供たちにしっかり伝えていきます。



学校の教育活動の柱の一つに、「体力の向上」があります。3年近くにも及ぶコロナ禍の影響から脱しようとしている今、地道に子供たちの体力を向上させていきたいと考えています。体育授業では学習の質的向上や十分な運動量の確保に努め、中休みにできるだけ全員が校庭に出て体を動かして遊ぶように呼び掛けていきます。1月はなわとびに力を入れていきます。体育の授業以外にも、一定期間「中休みはみんなでなわとびをしよう!」という取組をします。なわとびは短い時間ですぐに体が温まるので、寒い今の時期に適しています。しかも、体の巧緻性が養われ、心肺機能や持久力も高めることができる素晴らしい運動です。一人で取り組むのは少し精神力が必要になりますが、友達と一緒に競い合ったり、教え合ったり、励まし合ったりすることで、楽しく頑張ることができます。難しい技ができるようになった時の達成感や満足感は格別です。

短い3学期ですが、子供たち一人一人の確かな成長を目指して教職員一同、力を合わせて教育活動に励んでまいります。皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。